

# 具合の悪い生徒の登校規制について

目的：具合の悪い生徒が、JCS 日本語学校シティ校へ登校できる状態か否かの目安に使う。

発熱 Fever	発熱とは 37 度以上の熱。登校する前、9 時間以内にパナドールやそれに類似する解熱剤が必要な場合も発熱とみなす。	発熱がある時は登校させない。発熱が、治まってから 24 時間は登校させない。
下痢または嘔吐 Diarrhoea & Vomiting		下痢または嘔吐の症状がある時は登校させない。および、嘔吐または下痢が治まってから 24 時間は、登校させない。
気管支炎 Bronchitis	普通の風邪の症状で始まり、咳、頻呼吸、喘鳴とひどくなる。	生徒が元気になるまで登校させない。
クループ (急性喉頭炎) Croup	普通の風邪の症状で始まり、犬が吠える様な特徴的な咳をし、吸気に喘鳴を伴う。	生徒が元気になるまで登校させない。
耳炎 Ear infections	耳痛、発熱、嘔吐。ひどくなると、耳から膿が出る。ほとんどの場合、抗生剤が必要。	生徒が元気になるまで登校させない。耳からの膿の排出が止まるまで登校させない。抗生剤投与 1 日目は登校させない。
インフルエンザ Influenza	呼吸器系のウイルス感染。発熱、頭痛、悪寒、喉の痛み、咳。	生徒が元気になるまで登校させない。
鼻水 Runny nose	黄色、緑色の鼻水が出る。	登校してもよい。ただし、生徒が無理なく授業に参加できること。
百日咳 Whooping cough	感染力の高い疾患。普通の風邪症状で始まり、咳き込みが激しくなっていく。「ヒューヒュー」という長く高い音を伴う呼吸音が現れる。	生徒が元気になるまで登校させない。抗生剤投与開始から 5 日間登校させない。
ロタウイルス ROTAVIRUS ジアルジア GIARDIASIS カンピロバクター CAMPYLOBACTER クリプトスポリジウム CRYPTOSPORIDIOSIS 細菌性赤痢 SHIGELLOSIS サルモネラ症 SALMONELLOSIS	嘔吐、発熱、下痢	症状がある間は登校させない。下痢、嘔吐が治まってから 24 時間は登校させない。
ノロウイルス Norovirus	嘔吐、下痢、発熱	症状がある間は登校させない。下痢、嘔吐が治まってから 48 時間は登校させない。
水疱瘡 Chicken pox	赤い発疹から始まり、水泡(水膨れ)が体中にできる。発疹は 1 週間ほどでかさぶたになる。水疱瘡は感染力が高い。	発疹が全て、かさぶたになるまで、登校させない。

ヘルペス (口唇ヘルペス) Herpes/Cold sores	頭皮、顔、体、四肢に 小さな赤い発疹が でき水膨れ、かさぶたになっていく。単純 ヘルペスウイルス感染。	生徒同士の接触が多い幼児部の生徒は、水膨れか ら、膿が出ている場合は、登校させない。小学部 生徒は登校しても良いが、膿が出ている患部は、 保護テープなどで覆う。
手足口病 Hand foot & mouth disease	ウイルス感染。水疱(水膨れ) が、口や手足 にできる。	発疹が全て、かさぶたになるまで、登校させない 。
伝染性紅斑 (りんご病) ERYTHEMA INFECTIOSUM	発熱、顔面 特に頬に赤い発疹ができる。 レース模様のようなまだらな発疹が体や四 肢にできる。	登校してもよい
しらみ HEAD LICE	頭皮のかゆみ。しらみ、しらみの卵が、頭 皮に見える。しらみの卵は少し透けた艶の ある白色で、フケに似ており、頭髮にくっ ついている。	しらみ、卵 駆除ができるまで、登校させない。 家族全員駆除を行う。
インペチゴ 濃痂疹(とびひ) IMPETAGO	細菌による皮膚感染。小さな赤い発疹から はじまり、水膨れ、皮膚のびらんになってい く。	抗生剤投与 24 時間以内は登校させない。患部は 防水の保護テープで覆う。患部がテープで覆え ない場合は、患部がかさぶたになるまで登校させ ない。
麻疹 (はしか) MEASLES	発熱、倦怠感、鼻水、咳、結膜炎の症状後 、3 日から 7 日後に発疹が出現する。発疹 は頭部からはじまり、体幹、下肢に広がる 。	発疹がでてから、最低 4 日間は登校させない。
水いぼ Molescum contagiosm	皮膚にできる 2 から 5mm の痛みを伴わ ないピンク、白色のいぼ。いぼの中央はく ぼみ白い芯がある。	登校してもよい。いぼはうつるので、保護テー プで覆っておく。
突発性発疹 Roseola	ウイルス感染。突然の高熱が 3 から 5 日続 き、解熱とともに発疹が全身に現れる。	生徒が元気になるまで登校させない。
風疹 (3 日はしか) RUBELLA (German Measles)	リンパ腺の腫れ、赤くて小さなひとつひとつは はっきりした発疹が顔から体中に出る。 発疹はすぐに消えることもあるが、患児は 他に感染させる危険あり。	発疹出現から 4 日間は登校させない。生徒が元 気になるまで登校させない。
結膜炎 CONJUNCTIVITIS Infectious or Viral	片目または両目から膿が出る。目の充血、 腫れ。	症状が治まるまで登校させない。
おたふく風邪 MUMPS	顎や首の痛みと共に、肩耳または両耳の下 や前の方が腫れ、痛みが出る。	耳の腫れ出現から、9 日間は登校させない。
ぎょう虫 Worms	お尻のかゆみを訴える。肛門付近に白い糸 のようなぎょう虫をみる事もある。	登校してもよい。家族全員駆除の治療、対策をす る。

登校の規制がない疾患でも、発熱、下痢、嘔吐の症状がある場合は、その項目の登校規制に従う。登校規制期間を過ぎ、感染の恐れがなくなっても、生徒が授業に参加できないように元気がない場合は、登校させない。